



取扱説明書

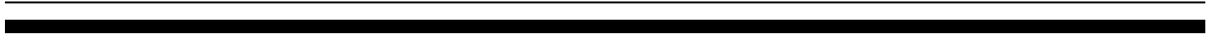
WDR-1



このたびは、WDR-1 をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

取扱説明書は必ず保存し、必要なときにお読みください。



目次

【はじめに】	4
【安全上のご注意】	5
1. 製品概要	6
1.1. 各部の名称と機能	6
2. 電源投入／切断	7
2.1. 電池の実装および交換	7
2.2. 電源の投入	8
2.3. 電源の切断	9
3. 設定方法	10
3.1. メイン画面表示	10
3.2. 設定画面表示	11
3.3. 測定間隔設定	12
3.4. 時刻設定	13
3.5. 表示設定	14
3.6. 情報表示	15
4. 記録方法	16
4.1. 測定データの記録方法	16
4.2. 記録データの確認	18
4.3. メモリカードのフォーマット	19
5. その他の機能	24
5.1. 省電力機能	24
5.2. 電池寿命	25
5.3. メッセージ表示機能	26
6. 仕様	27
7. 保守・サービス	28

【はじめに】

本製品がお手元に届きましたら、箱の中に以下の品が含まれていることを確認してください。また、輸送中において異常または破損が無いかご確認の上、ご使用ください。万一、破損あるいは仕様通りに動作しない場合は、お買上いただいた代理店または弊社にご連絡ください。

- 本体

- WDR-1 本体 1 台

- 付属品

- 取扱説明書（本書） 1 冊
- 単 3 アルカリ乾電池（LR6） 4 個 （※1）
- メモリカード（32GB） 1 個 （※2）

（※1）：本製品に付属の乾電池は動作確認用として添付しております。

実際の運用時には新しい電池をご使用になることをお勧め致します。

（※2）：付属のメモリカード以外ご使用にならないでください。

WDR-1 本体が誤動作する場合がございます。

【安全上のご注意】

本機を安全にご使用いただくために、下記の注意事項をお守りください。

- 使用する際は以下の注意を必ずお守りください。人身事故や機器の破損の原因となることがあります。
 - 本機を燃やしたり、ぬらしたりしないでください。また、ぬれた手で使用しないでください。
 - 機器の破損を防ぐ為、本機の電源を切った状態でセンサーを接続してください。
 - -10～+50℃の温度条件下で使用してください。
 - 氷結・結露した状態で使用しないでください。
 - 常温環境下で保管してください。
 - ほこりや湿気の多い場所では使用しないでください。
 - 落としたり、強い衝撃や無理な力を加えないでください。
 - 分解や改造をしないでください。
 - 本機内に金属類などの異物が混入しないようにしてください。
 - 本機内の基板に触れないでください。
 - 本機のふたや底面を開けた状態で使用しないでください。
 - 本機を土中に埋めないでください。
 - 本製品に触れる前に、あらかじめ他の金属部分（水道の蛇口、ドアノブ等）に触れて体内の静電気を放電して下さい。この時、ガス管など発火する危険性のあるものには、絶対に触れないようにしてください。
本製品の内部には、最新の IC 類が使用されています。静電気を帯びた手（体）でコネクタ-の端子等に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。お客様の不注意により生じた静電気等による故障等につきましては、保証の対象外となりますのであらかじめご了承ください。
 - 本製品は農業・工業環境向けの製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 電池は使い方を誤ると液もれによる周囲の汚損や、破損の原因となることがあります。電池実装や交換について、次のことを必ずお守りください。
 - 電池は、単3アルカリ乾電池（LR6）を使用してください。
 - 新しい電池と古い電池、また種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
 - 極性（+と-の向き）に注意して正しく入れてください。
 - 電池は、充電や分解、ショートする恐れのあることをしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。
 - 長期間使用しないときは、本体から電池を取り出して保管してください。

1. 製品概要

WDR-1 は、水分センサーWD-3 専用ポータブルデータロガーです。

WD-3 を簡単に接続して、体積含水率 (VWC : Volumetric Water Content)、電気伝導度 (EC:Electrical Conductivity)、温度の最大 3 チャンネル測定できます。

メモ리카ード (付属品) を使用することにより、測定データと取り込んだ日時を記録することができます (1 測定最大 65,000 件)。

1.1. 各部の名称と機能



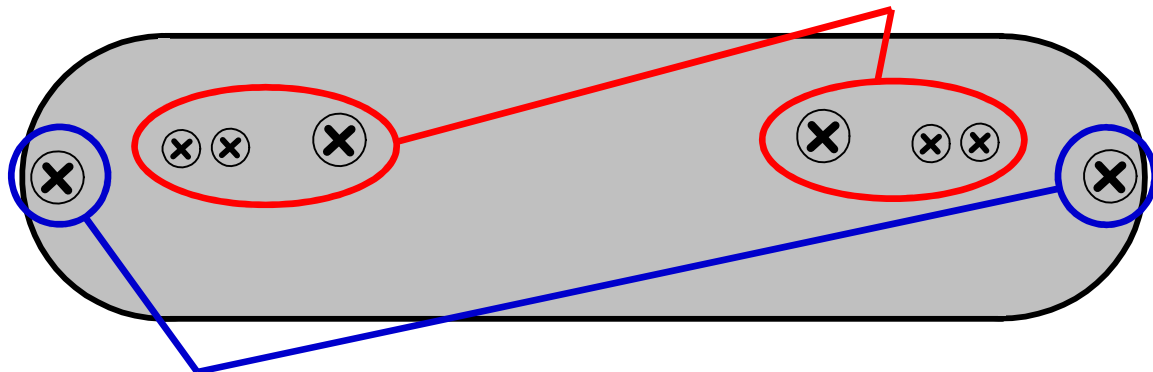
名称	機能
液晶タッチパネル	測定データ・設定値を表示します。 設定を変更できます。
電源スイッチ	本機の電源を ON・OFF します。
メモ리카ードスロット	付属のメモ리카ードを使用することで、 測定データを記録できます。
WD-3 接続コネクタ	WD-3 (専用コネクタ付) を接続できます。

2. 電源投入／切断

2.1. 電池の実装および交換

実装／交換方法：

1. 本機上部ふたの下図で示したネジ 2 箇所を外してください。 **※ネジを外さない事**



この部分のネジを外します。
指定のネジ以外は外さないでください
反対側にも同様なネジがありますが、外さないでください。

2. ふたと電池ホルダーを引き出し、電池 4 本を下図の様に実装してください。



3. ふたをしっかりと閉めて、1 で外したネジで固定してください。
尚、ふたを閉める際、基板やケーブルが他の箇所につっ掛からない様に注意してください。

2.2. 電源の投入

1. 電源が切れている状態を確認し、WD-3 接続コネクタへ WD-3 の専用コネクタを接続してください。
 2. 記録を行う場合は、付属のメモリカードをスロットに挿入してください。
 3. 液晶タッチパネルに画面が表示されるまで、電源スイッチを約 4 秒間長押ししてください。この時、一瞬液晶タッチパネル画面のバックライトが点灯致しますが、画面が完全に表示されるまで電源スイッチを押し続けて下さい。
 4. しばらく待って画面下部のメッセージ表示エリア(3.1 項参照)に、メッセージが表示されていなければ起動完了です。接続した WD-3 を認識し WD-3 アイコンが表示されます。
- 測定データの記録を行う場合、起動後「SD イニシャル中」のメッセージが表示されます。メッセージが消えるまでしばらく待ってから操作してください。
 - 電源が入らない場合は、電池の消耗を確認の上、正しく実装されているか確認してください。
 - ステータスメッセージの種類と対策については本書 5.2 項を参照してください。



2.3. 電源の切断

- 画面表示が消えるまで、電源スイッチを約4秒間長押しすることにより電源を切断します。
必ず「記録中」で無いことを確認してから本操作を行ってください。「記録中」の場合は、測定を停止してから本操作を行ってください。
- センサーを取り外す場合は、必ず電源を切断してから行ってください。



3. 設定方法

3.1. メイン画面表示

- 正しく起動が行われると、メイン画面（下図参照）が表示されます。各表示項目の説明を致します。

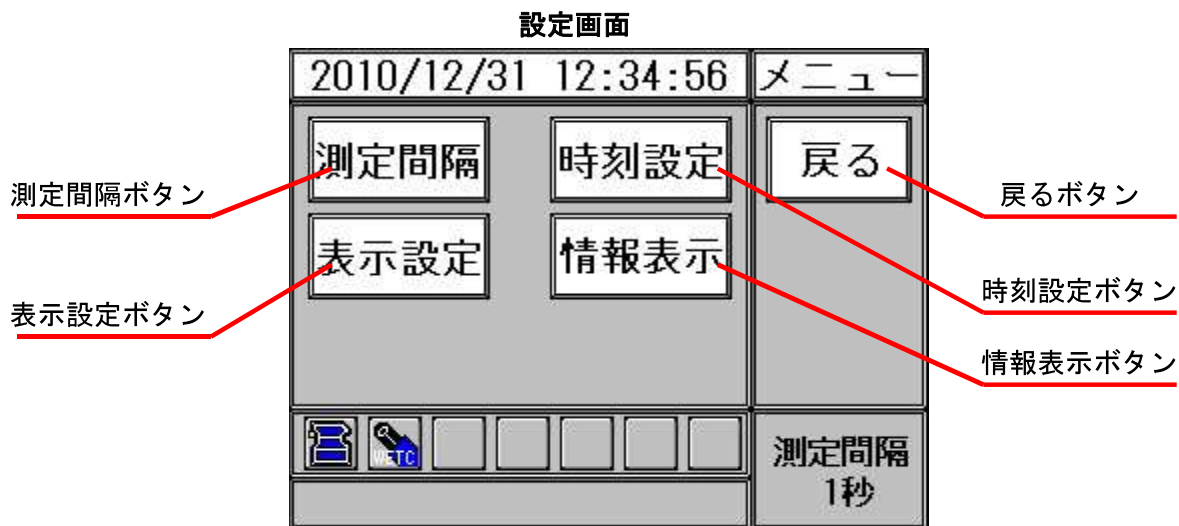


表示項目	動作内容
現在時刻表示エリア	現在時刻の表示を行い、秒単位での更新を行います。
水分表示エリア	0.1% ステップ, 0~100%の範囲で水分値を表示します。
EC表示エリア	0.01mS ステップ, 0~7mS の範囲で EC 値を表示します。 範囲を超えた際” Over” を表示します。
温度表示エリア	0.1°C ステップ, -10.0~50.0°Cの範囲で温度値を表示します。
メッセージ表示エリア	各種ステータスメッセージを表示します。(5.3 参照)
アイコン表示エリア	<div style="display: flex;"> <div style="margin-right: 10px;">     </div> <div> <p>Low バッテリーアイコン (注) 電池電圧が低下した場合に表示します。 速やかに電池の交換を行ってください。</p> <p>メモ리카ードアイコン メモ리카ードの容量を3段階で表示します。 目盛が1つになった際は空き容量を確保してください。</p> <p>WD-3 アイコン 接続された WD-3 のタイプを表示します。※ 01W, WT, WET</p> <p>記録中アイコン データ記録中に表示されます。</p> </div> </div>
設定ボタン	設定画面へ移行します。(3.2 参照)
記録ボタン	測定データの記録を開始します。(4.1 参照)
測定間隔表示エリア	設定中の測定間隔を表示します。 ※前回設定した測定間隔は電源を切ると起動時必ず1秒の設定に戻ります。

注) 電池の種類・使用状況によっては「Low バッテリーアイコン」の表示が無い場合でも起動できない場合がございます。バッテリー残量に余裕を持った運用をお勧めいたします。

3.2. 設定画面表示

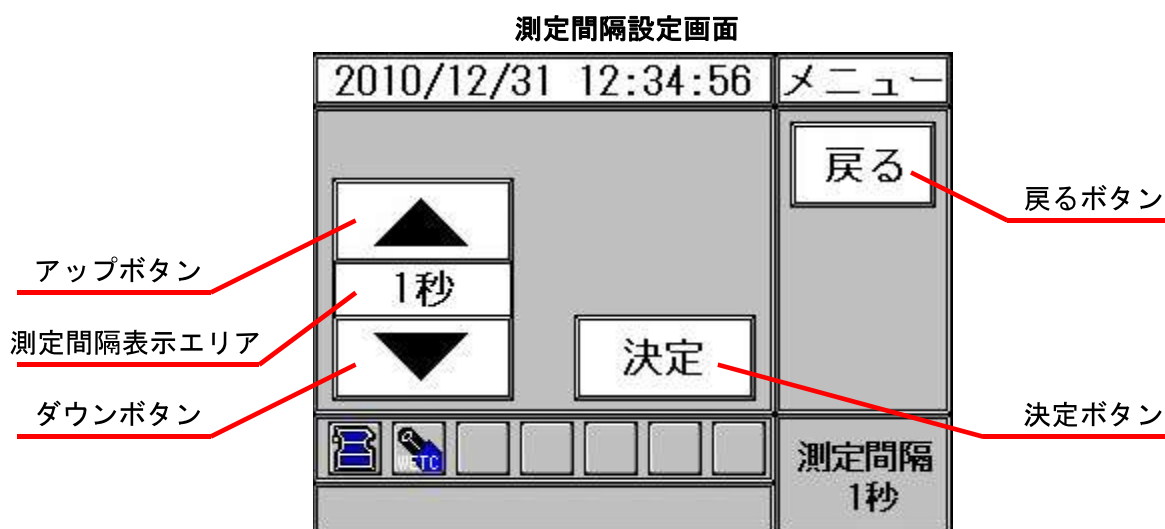
- メイン画面の「設定」ボタンを押すことにより、設定画面（下図参照）が表示されます。本画面から設定内容を変更することができます。各表示項目の説明を致します。



表示項目	動作内容
測定間隔ボタン	測定間隔の設定を行います。(3.3 参照)
時刻設定ボタン	現在時刻の設定を行います。(3.4 参照)
表示設定ボタン	表示の ON・OFF 設定を行います。(3.5 参照)
情報表示ボタン	内部情報表示を行います。(3.6 参照)
戻るボタン	メイン画面へ戻ります。

3.3. 測定間隔設定

- 設定画面の「測定間隔」ボタンを押すことにより、測定間隔設定画面（下図参照）が表示されます。本設定により、測定間隔（1 秒、10 秒、30 秒、1 分、10 分、30 分、1 時間、3 時間、12 時間）の設定ができます。各表示項目の説明を致します。



表示項目	動作内容
アップボタン	測定間隔の選択を行います。 1 秒→10 秒→30 秒→1 分→10 分→30 分→1 時間→3 時間→12 時間→1 秒へ切替を行います。
測定間隔表示エリア	選択された測定間隔を表示します。
ダウンボタン	測定間隔の選択を行います。 12 時間→3 時間→1 時間→30 分→10 分→1 分→30 秒→10 秒→1 秒→12 時間へ切替を行います。
決定ボタン	「決定」を押すと選択されている測定間隔を設定し、設定画面へ戻ります。
戻るボタン	設定画面へ戻ります。変更した測定間隔は反映されません。

3.4. 時刻設定

- 設定画面の「時刻設定」ボタンを押すことにより、時刻設定画面（下図参照）が表示されます。

本設定により、現在時刻の設定ができます。各表示項目の説明を致します。



表示項目	動作内容
アップボタン	設定項目別に時刻の加算を行います。
時刻表示エリア	選択された時刻を表示します。
ダウンボタン	設定項目別に時刻の減算を行います。
前ボタン	時刻設定の設定項目を1つ戻ります。 例えば現在「秒」設定画面ならば、「秒」→「分」→「時」→「日」→「月」→「年」の順に切替を行います。 「年」からは設定画面に戻ります。変更した時刻は反映されません。
次ボタン (決定ボタン)	時刻設定の設定項目を1つ進みます。 例えば現在「年」設定画面ならば、「年」→「月」→「日」→「時」→「分」→「秒」の順に切替を行います。 また、「秒」設定時に「次」ボタンは「決定」ボタンへ切り替わりますので、「決定」を押すと現在の内容が反映され設定画面へ戻ります。
戻るボタン	設定画面へ戻ります。変更した時刻は反映されません。

3.5. 表示設定

- 設定画面の「表示設定」ボタンを押すことにより、表示設定画面（下図参照）が表示されます。

本設定により、水分・EC・温度表示の ON・OFF で表示・非表示を切り替えることができます。

電源を再起動すると、表示設定は全て ON に戻ります。



表示項目	動作内容
水分表示ボタン	メイン画面の水分表示エリアを「ON：表示」、「OFF：非表示」で切り替えます。
EC表示ボタン	メイン画面のEC表示エリアを「ON：表示」、「OFF：非表示」で切り替えます。
温度表示ボタン	メイン画面の温度表示エリアを「ON：表示」、「OFF：非表示」で切り替えます。
決定ボタン	「決定」を押すと現在の内容が反映され設定画面へ戻ります。
戻るボタン	設定画面へ戻ります。変更した表示は反映されません。

※ 表示を OFF 状態に設定した場合は表示のみ消え、記録中のデータは各項目記録されます。

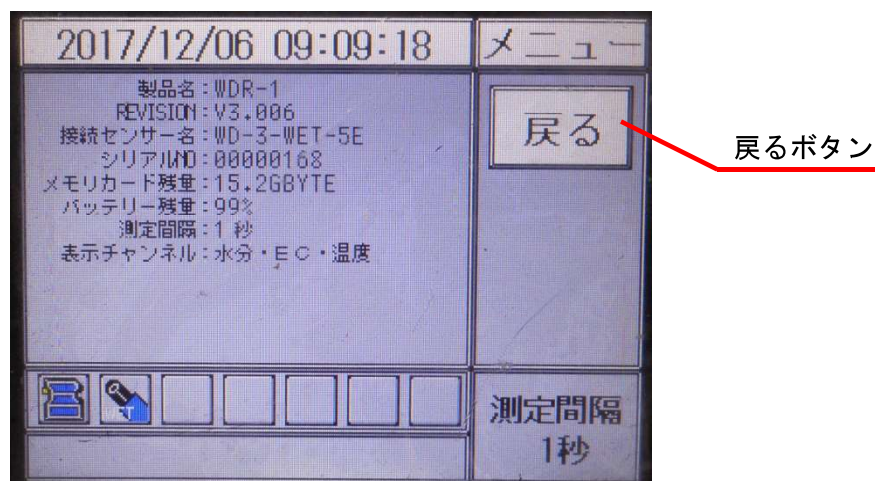
3.6. 情報表示

- 設定画面の「情報表示」ボタンを押すことにより、情報表示画面（下図参照）が表示されます。

本内容は WDR-1 と接続されているセンサーの内部状態を表示しています。設定された項目の確認の際は、本画面を参照してください。各表示項目の説明を致します。

（下記情報表示画面は、REVISION:V3.006 の場合を示します。）

情報表示画面



表示項目	表示内容
製品名	本製品の名称を表示します。
REVISION	本製品のソフトウェア REVISION を表示します。
接続センサー名	接続されているセンサーの製品名を表示します。
シリアル NO	接続されているセンサーのシリアル No を表示します。
メモリカード残量	挿入されているメモリカードの残量を表示します。
バッテリー残量	およそのバッテリー残量を百分率で表示します。(注)
測定間隔	設定されている測定間隔を表示します。
表示チャンネル	表示設定で「ON: 表示」のチャンネルを表示します。
戻るボタン	設定画面へ戻ります。

注) バッテリー残量は電池の種類・使用状況などによって大きく変動致します。

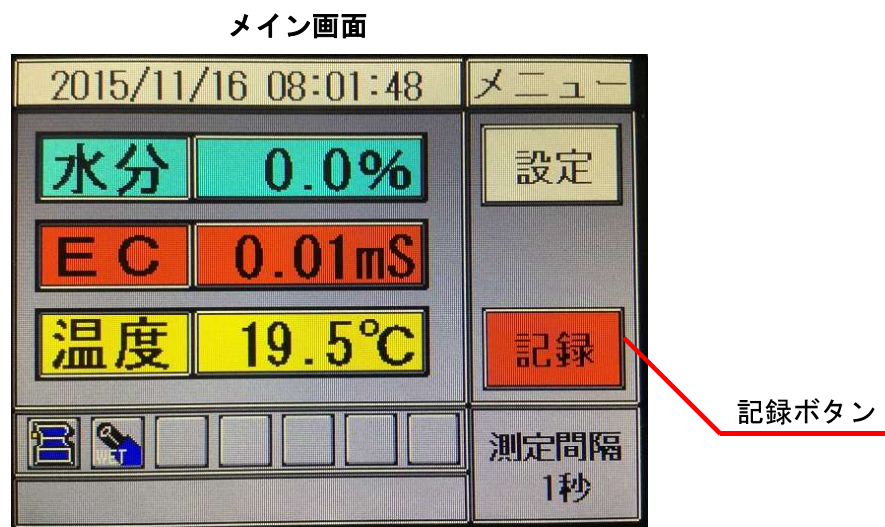
残量表示は目安とし、バッテリー残量に余裕を持った運用をお勧め致します。

4. 記録方法

4.1. 測定データの記録方法

- データの記録を安全に行っていただく為に、下記の注意事項をお守りください。
 - メモリカードは、付属のメモリカードをご使用下さい。付属のメモリカード以外をご使用になられた場合、思わぬ誤動作の原因となり保障の対象外となります。
 - 付属のメモリカードをフォーマットする場合は、必ず“4.3項のメモリカードのフォーマット”を参照し、実施してください。
 - メモリカードを抜き差しする際は、必ず本機の電源をお切りください。

- 3項での設定を確認後、下図の画面のようにメモリカードアイコン・WD-3アイコンが表示されていることをご確認ください。表示確認後、メイン画面にて「記録」ボタンを押してください。

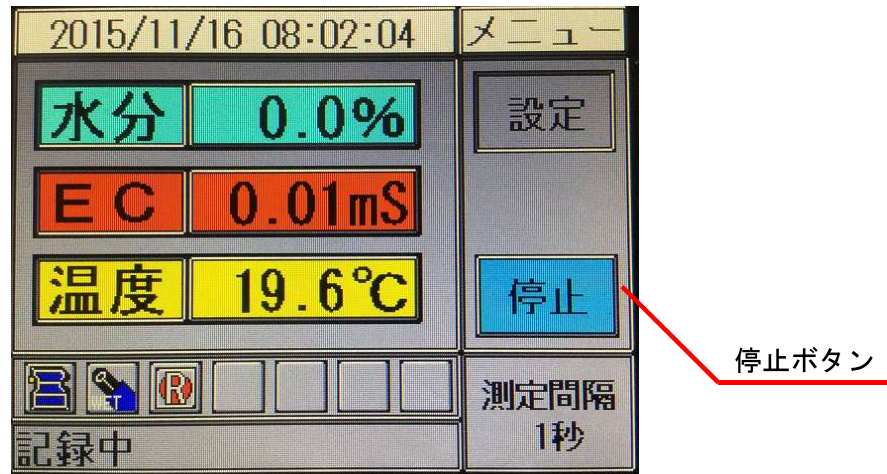


- 「記録」ボタン押下後、「記録」ボタンが「停止」・記録中アイコンと「記録中」のメッセージが表示されれば記録開始です。

注意：記録開始後は液晶タッチパネル部に物が接触しない様に注意願います。
意図しないボタン等への接触で記録の停止や電池寿命短縮の恐れがあります。

- 記録を終了する際は、「記録」ボタンが「停止」ボタンへ変化していますので、「停止」ボタンを押すことで記録を停止します。

記録中画面



- 記録の際、ファイル名は「WDR1_測定開始時刻(年,月,日,時,分,秒).csv」で記録されます。
保存ファイル例：
2010年12月31日12時34分56秒に「記録」ボタンを押した場合・・・
WDR1_20101231123456.csv
- 記録データは1回の測定につき最大65,000件となります。
65,000件に到達した際は、メッセージ表示エリアに「SD書き込み上限到達」と表示し測定を自動で停止します。

4.2. 記録データの確認

- 4.1 項で記録を行ったデータの確認を行います。記録されたデータは CSV 形式で保存されます。お持ちのパソコンからカードリーダー等で、データを開けます。
- メモ리카ードの空き容量が少ない時は、パソコン上にデータを移動してください。

CSV 形式ファイルが開ける Excel などの表計算ソフトにてファイルを開いてください。
以下、記録内容のサンプルです。

	A	B	C	D	E	F	G
1	#WDR-1	DataLoggerSystem Create	ARP.				
2	#SerialNo	50001067					
3	#ProductN	WD-3-WET-5Y					
4	#Sampling	10Sec					
5	#StartDate	2015/11/5 11:02					
6							
7	#No	Date	VWC(%)	EC(mS)	TEMP(°C)	Battery	Status
8	1	2015/11/5 11:02	26.1	0	14.3		1
9	2	2015/11/5 11:02	26.1	0	14.3		1
10	3	2015/11/5 11:02	26.1	0	14.4		1
11	4	2015/11/5 11:02	26.1	0	14.4		1
12	5	2015/11/5 11:02	26.1	0	14.4		1

表示項目	表示内容
SerialNo	記録時の WD-3 のシリアル No を表示します。
ProductName	記録時の WD-3 の製品名を表示します。
Sampling	記録時の測定間隔を表示します。
StartDate	記録開始時の時刻を表示します。
No	記録時の件数を表示します。
Date	記録時の時刻を表示します。
VWC (%)	記録時の水分値を表示します。
EC (mS)	記録時の EC 値を表示します。
TEMP (°C)	記録時の温度値を表示します。
Battery	バッテリー電圧低下時に「Low」と記録されます。
Status	本機の内部状態が記録されています。 1 : 記録動作中 101 : 記録動作中バッテリー電圧低下 上記以外が記録されている場合は、お手数ですが弊社までお知らせください。

※ 記録中にバッテリーが切れた場合は、その直前までのデータがメモ리카ードに保存されております。

4.3. メモリカードのフォーマット

メモリカードのフォーマットを行う場合は、本手順に沿って実施してください。
また、本手順以外の方法でフォーマットされた場合、思わぬ誤動作の原因となり、
保障の対象外となります。

注意：本手順は、メモリカードの初期化となります。

メモリカード内のデータは全て削除されますので、バックアップの取得をお願い
します。

1. 下記 URL よりメモリカードフォーマットツールを、ダウンロードしてください。

■メモリカードフォーマットツール (SD_CardFormatterXXXSetupJP.exe)

https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter_4/index.html

(X:バージョンの数字が入ります。)

2. 1. でダウンロードした exe ファイルを実行してください。
(本手順では、バージョン：5.0.0(表示は 0500)を使用)



3. インストールウィザード画面が表示されるので、「次へ」ボタンを押します。



4. 使用許諾契約画面が表示されるので、内容をご確認の上、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し、「次へ」ボタンを押します。



5. インストール先のフォルダー画面が表示されるので、任意のフォルダーに変更後、「次へ」ボタンを押します。



6. インストール開始確認画面が表示されるので、問題無ければ、「インストール」ボタンを押し、インストールを開始します。

修正する場合は、「戻る」ボタンを押し、修正を行ってください。

補足：ユーザーアカウント制御のプロンプトが表示された場合は、

「はい」を選択してください。インストールは、約1分で完了します。



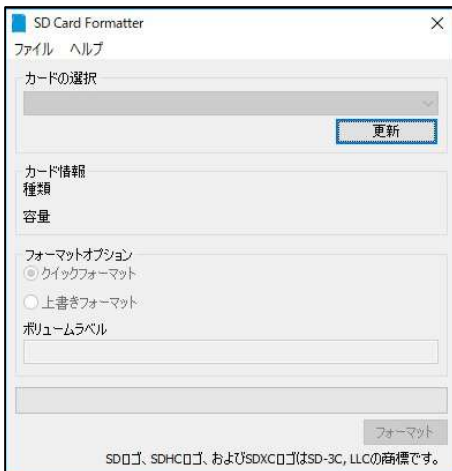
7. 下記完了画面が表示されるので、プログラムの起動にチェックが入っていることを確認し、「完了」ボタンを押ししてください。

補足：ユーザーアカウント制御のプロンプトが表示された場合は、

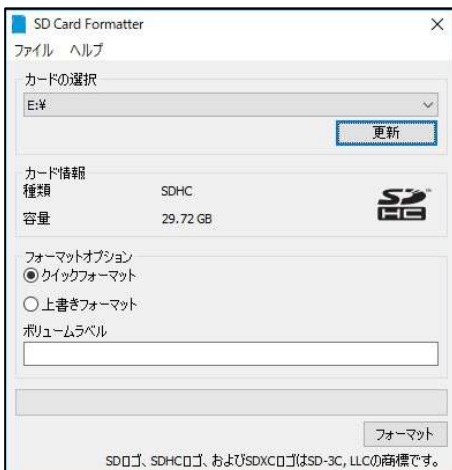
「はい」を選択してください。



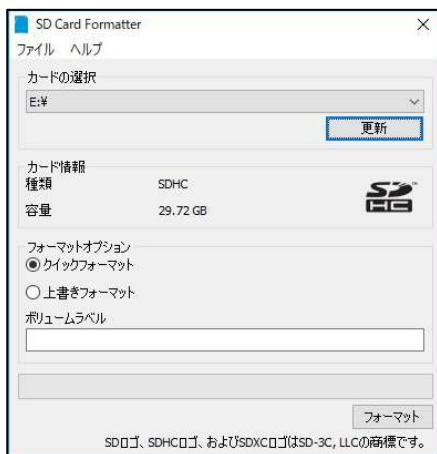
8. SD カードフォーマッターが起動するので、メモリカードをアダプターに挿入し、PC に接続してください。



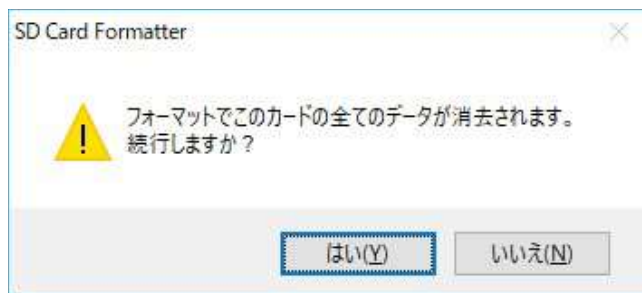
9. 「更新」ボタンを押して、メモリカードが認識されることを確認してください。
(本手順では、E:¥ドライブとして認識しています。)



10. フォーマットオプションで、「クイックフォーマット」が選択されていることを確認し、「フォーマット」ボタンを押してください。

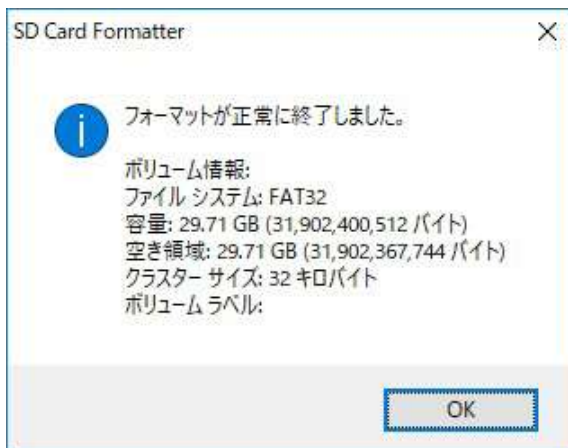


11. 下記メッセージが表示されるので、「はい」を選択してください。

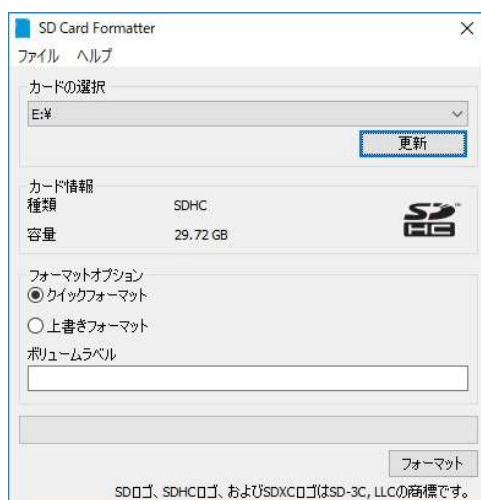


注意：「はい」を選択すると、メモ리카ード内のデータは全て削除されます。
バックアップを取得していない場合は、「いいえ」を選択し、
バックアップを取得後、再度実施してください。

12. 下記が表示されれば、フォーマットの完了となります。「OK」ボタンを押してください。



13. 右上の「×」を選択し、ツールを終了してください。



14. 以上でメモ리카ードのフォーマットは、完了となります。

5. その他の機能

5.1. 省電力機能

- 本製品は電池の消耗を抑える為に、一定時間操作が行われなかった際、省電力状態へ移行します。

- 本機能の内容は、「通常測定時」と「記録中」で動作が異なります。
 - 1) 通常測定時
約3分間タッチパネル操作が行われなかった際、本機の電源を自動的にOFFします。
本機を使用の際は、再度電源をONしてください。

 - 2) 記録中
約30秒間タッチパネル操作が行われなかった場合、バックライトが消灯します。(記録動作は継続しています)画面表示を行なう場合は、電源スイッチを押してください。
その後また30秒間で消灯します。
尚、記録動作中(バックライト消灯時)に電源スイッチを押しても、記録データには影響ございません。
※記録中の画面の表示を点灯する場合は電源スイッチを約1秒以内で押す事で記録を維持したまま画面表示出来ます。
この時、通常の電源投入と同じように長押し(約4秒)致しますと記録も停止致しますのでご注意願います。

5.2. 電池寿命

記録動作の電池寿命は主に測定間隔によって異なります。測定間隔毎の電池寿命を以下に示します。また、電池寿命は電池の種類および使用状態、周囲温度などによって変化致します。以下の表の値より余裕をもって運用する様にしてください。特に長期間の運用の際は、定期的に電池の確認や交換等を行うことをお勧め致します。

測定間隔	記録時間	測定間隔	記録時間
1 秒	15 時間(0.7 日)	30 分	1,500 時間(2 ヶ月)
10 秒	15 時間(0.7 日)	1 時間	2,150 時間(3 ヶ月)
30 秒	40 時間(1.7 日)	3 時間	2,990 時間(4 ヶ月)
1 分	82 時間(3.5 日)	12 時間	3,500 時間(4.9 ヶ月)
10 分	690 時間(28 日間)		

注) 記録時間は目安です。運用の際は十分余裕をもってご使用ください。

※単3 アルカリ乾電池を推奨しますが、アルカリ乾電池でも容量にバラつきが有りますので、記録時間は十分余裕をもって運用ください。

その他メーカー・種類等の異なる電池や、使用済で容量が違う電池をまぜて使用すると、記録時間が大幅に少なくなる可能性が有りますので同種類の新品を使用してください。

5.3. メッセージ表示機能

- 本機の内部情報をユーザーへ告知が必要な際、メイン画面のメッセージ表示エリアへ表示されるステータスメッセージを表記したものです。エラーメッセージが表示された場合は、下記の対策に従ってください。

表示メッセージ	種類	内容と対策
バッテリー低下 エラー	エラー	本機のバッテリー残量が少なくなると、本メッセージを表示します。 メッセージ表示後は早めに、電池交換を行ってください。
WD-3 イニシャル エラー	エラー	WD-3 のイニシャル中にエラーが発生した際、本メッセージを表示します。 メッセージ確認後は、WD-3 の接続を再度確認し、再起動を行ってください。
WD-3 通信エラー	エラー	WD-3 とのデータ通信中にエラーが発生した際、本メッセージを表示します。 メッセージ確認後は、WD-3 の接続を再度確認し、再起動を行ってください。
SD 接続エラー	エラー	メモリカードが起動中に認識できなくなった際、本メッセージを表示します。 メッセージ確認後は、メモリカードの接続を再度確認し、再起動を行ってください。
SD イニシャル エラー	エラー	メモリカードイニシャル中にエラーが発生した際、本メッセージを表示します。 メッセージ確認後は、メモリカードの接続を再度確認し、再起動を行ってください。
SD 書き込み エラー	エラー	メモリカードへデータ書き込み中にエラーが発生した際、本メッセージを表示します。 メッセージ確認後は、メモリカードの接続を再度確認し、再起動を行ってください。
RTC リード エラー	エラー	時刻の読み込みに失敗した際、本メッセージを表示します。 メッセージ確認後は、再起動を行い、メッセージが表示されないことを確認してください。
SD 書き込み 上限到達	警告	記録データが 65,000 件に到達した際、メッセージを表示します。 メッセージ表示後は自動で測定の停止処理を行います。メッセージは再度記録を行うと消去されます。
記録中	動作 状況	記録を開始すると、メッセージを表示します。 記録を停止した際、メッセージは消去されます。

上記エラーメッセージが頻繁に発生する場合、機器の障害が発生している可能性があります。その際はお手数ですが弊社へご連絡ください。

6. 仕様

製品名	WDR-1
センサー接続数	1台
対象センサー	WD-3 シリーズ ※専用コネクタ付品
センサー電源供給	5V/50mA
測定項目	体積含水率 (VWC) ・ 電気伝導度 (EC) ・ 土壌中温度 (°C)
測定間隔	1 秒、10 秒、30 秒、1 分、10 分、30 分、1 時間、3 時間、12 時間
LCD パネル方式	TFT カラー液晶、RGB ストライプ
表示サイズ	3.5 インチ
最大解像度	320x240 ピクセル (QVGA)
最大表示色	1677 万色 (24bit フルカラー)
バックライト	○
タッチパネル	4 線式抵抗膜方式
時計項目	年、月、日、時、分、秒 (閏年自動補正)
バックアップ	内蔵バッテリーによるバックアップ
精度	月差±15 秒
記録件数	1 測定 65,000 件
記録メディア	専用メモ리카ード (付属)
記録フォーマット	FAT32 (※1)
記録項目	測定 No、測定日時、測定値
電源	単 3 アルカリ乾電池 (LR6) 4 本
動作温度・湿度範囲	-10~+50°C、0~85%RH (但し、氷結・結露しないこと)
外形寸法/重量	L (100mm) xW (130mm) xH (35mm) /290g

※1:SD カードフォーマッターによる記録フォーマット

7. 保守・サービス

- 本機のクリーニング

本機の汚れを取る時には、柔らかい布に水か中性洗剤を少量含ませて、軽く拭いてください。

ベンジン、アルコール、アセトン、エーテル、ケトン、シンナー、ガソリン系を含む洗剤は絶対に使用しないでください。変形、変色することがあります。

液晶タッチパネルは、乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。

- サービス

故障と思われる場合は、電池の消耗やセンサーの断線等をご確認の上、代理店または弊社にご連絡ください。また送付する際は輸送中の破損に注意し、適切な梱包にて送付して頂くと共に、故障内容も書き添えてください。尚、輸送中の破損については、保証致しかねますので予めご承知おきください。

—ご注意—

- 本書の一部または全部を、無断で転載・複写することは禁止されております。
- 本書の内容に関しては、製品の仕様変更などに合わせて将来予告なしに変更することがあります。
- **■免責事項**
 - 本製品使用による損害、損失利益等の請求につきましては、当社ではその責任を負いかねますのでご了承ください。
 - 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
 - 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

品質には万全を期しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めの代理店、特約店または下記窓口へご連絡ください。



株式会社 A・R・P

<http://www.arp-id.co.jp>

本社

〒259-1305

神奈川県秦野市堀川166-1

TEL 0463-88-5400 FAX 0463-88-5492

Email wdorder@arp-id.co.jp

ご相談窓口でのお客様の個人情報のお取扱について

株式会社 A・R・P（以下「当社」）は、お知らせいただいたお客様の氏名、住所、電話番号などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通りお取扱いたします。

- (1) 当社は、皆様からご提供いただいた個人情報は、個人情報に関する法令、規範および社内諸規程に則り適正に管理いたします。また当社は、個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、漏洩等について適切かつ合理的な安全対策を講じるとともに、万一の発生時には速やかな是正措置を実施いたします。
- (2) 当社は、下記のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者へ開示または提供致しません。
 - ① ご本人の同意がある場合
 - ② 個人情報の取扱いに関する業務の全部または一部を委託する場合
(但しこの場合、当社は委託先との間で個人情報保護に関する契約を締結いたします。)
 - ③ 統計的なデータなどご本人を識別することができない状態で開示・提供する場合
合法令に基づき開示・提供を求められた場合
 - ④ 人の生命、身体または財産の保護のために必要な場合であって、ご本人の同意を得ることが困難である場合
 - ⑤ 国または地方公共団体等が公的な事務を実施するうえで、協力する必要がある場合であって、ご本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合